

令和2年度 学校評価アンケート 2020年12月実施 新居浜市立南中学校

A…4点「よく当てはまる」、B…3点「おおむね当てはまる」
 C…2点「どちらかというとは当てはまらない」、D…1点「当てはまらない」

評価 番号	質問内容	評価		
		上段…今年度		
		教職員	保護者	生徒
1	学校経営方針(学校の教育目標、運営方針)を理解している。	3.6	3.0	3.3
		3.7	2.9	3.2
2	生徒は、南中学校の教育活動に満足している。	3.3	3.3	3.5
		3.1	3.3	3.4
3	わかりやすい授業づくりに努めている。	3.5	3.0	3.5
		3.5	3.0	3.3
4	いじめのない楽しい学校・学級づくりに努めている。	3.7	3.1	3.5
		3.8	3.0	3.3
5	生徒や保護者の相談や悩み事について(十分に)対応している。	3.2↓	3.1	3.0
		3.4↓	3.1	3.0
6	進路選択のための情報提供や個別の指導が適切に行われている。	3.1	3.0	3.3
		2.9	2.9	3.1
7	生徒会活動や委員会活動が充実している。	3.2	3.1	3.4
		3.0	3.1	3.4
8	部活動は、生徒にとって充実したものとなっている。	3.3	3.2	3.5
		3.2	3.1	3.5
9	学校からの情報(連絡文書等)は適切に提供されている。	3.6	3.3	3.7
		3.4	3.3	3.6
10	学校行事(運動会、文化祭、遠足等)は適切に行われている。	3.6	3.4	3.5
		3.5	3.4	3.6
11	校区の教育的環境(人材や公的機関)を生かした教育活動が行われている。	2.5	3.1	2.7↓
		2.6	3.1	3.0↓
12	生徒は、校則やきまりをよく守って学校生活を送っている。	3.2	3.1	3.6
		2.9	3.0	3.6
13	生徒は、学習に対して真面目に取り組んでいる。	3.2	3.1	3.6
		3.0	3.1	3.5
14	生徒は、挨拶や礼儀が身に付いている。	2.7	3.1	3.4
		2.3	3.0	3.4
15	生徒は、家庭で規則正しい生活リズムができています。	2.8↓	3.0	3.2
		3.0↓	3.0	3.2
16	生徒は、家庭で毎日、計画的に学習に取り組んでいる。	2.7	2.9	3.1
		2.6	2.8	3.0
17	保護者は、PTA活動に関心を持ち、協力的に参加している。	3.3	2.8	
		3.3	2.8	

教職員の考察

No.	評価項目	評 価		
		教職員	保護者	生徒
1	学校経営方針(学校の教育目標、運営方針)を理解している。	3.6	3.0	3.3
	<ul style="list-style-type: none"> ・全教職員が学校経営方針を共通理解し、生徒が目標をもって学習に取り組み、学校行事等に充実感を味わい、それらをその後に学校生活に生かしていけるような生徒のための教育活動を実践していく必要がある。 ・PTA評議員会等で学校経営方針を説明している。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として学校へ行こうデーを定期的には実施することはできなかった。しかし、限られた中ではあったが、学校行事等を公開して教育活動を見ていただき、保護者の方の理解を図り、教育活動に更に協力していただける体制をとっていきたい。 			
2	生徒は、南中学校の教育活動に満足している。	3.3	3.3	3.5
	<ul style="list-style-type: none"> ・縮小や制限の多い学校行事となったが、その中でも教育効果が上がるよう工夫することで充実した満足度の高い教育活動(学校行事)となっていくと考える。生徒の成長につながる教育効果の高い計画を立て、生徒を中心に置いた教育活動に邁進していきたい。 			
3	わかりやすい授業づくりに努めている。	3.5	3.0	3.5
	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が見通しをもって授業に臨めるよう、「学習のねらい」「流れ」「振り返り」を全ての授業で確実に行う。小テストを有効に活用し、理解が十分でない内容を把握し、丁寧に学習を繰り返し実践していき、基礎学力の定着を図りたい。 ・この時間に何を身に付けさせたいかというねらいをはっきりとさせ、授業準備、教材研究を丁寧にを行う。 ・話し合い活動の充実を図るために班活動等を取り入れている。さらに来年度は活発な意見交換、相談活動を行うために、知識構成型ジグソー法やICT機器の有効活用を検討している。具体的には、ロイロノートの導入に向けて研究を進めている。 ・「分からない」と感じている生徒一人一人への個別指導を授業の中で工夫していきたい。 ・宿題を工夫して出し、復習につなげたい。 			
4	いじめのない楽しい学校・学級づくりに努めている。	3.7	3.1	3.5
	<ul style="list-style-type: none"> ・Q-U調査の結果を有効に生かし、生徒に寄り添える教育活動を行う。学年の教職員で細かく結果の分析を行い、一人一人に毎日声掛けを行うなど個への対応を充実させていきたい。 ・絆アンケート、心をひらく日の調査や生活日記(大樹)の中にある心の声を大切にしたい。 			
5	生徒や保護者の相談や悩み事について(十分に)対応している。	3.2	3.1	3.0
	<ul style="list-style-type: none"> ・悩み事の相談に乗ることで、本人の成長につながる手立てを講じることが大切と考え、教育相談の時間を設けることとした。設定回数、時期を考えてさらに充実させていくことが今後大切であると考え。 ・日頃から保護者の方との連携を密にしておくことが大切と考える。些細なことでも伝え合うことにより、学校と家庭の関係が深まり、子どもにとって有効な教育活動につながる。生徒や保護者の相談に親身になって対応することを心掛けていきたい。 			
6	進路選択のための情報提供や個別の指導が適切に行われている。	3.1	3.0	3.3
	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の職業、中学校卒業後の進路(高等学校の情報)について具体的な資料をもとに学習する機会を1年時から計画的に設けた。今年度は調べることが主となってしまったが、人生の先輩から生の声で、働くことの意義や学びことの大切さを聞き取り、進路選択の参考にさせたい。 ・学習面において個別に支援が必要な生徒に対して、基礎的・基本的な学習内容の振り返りの場を設けることも検討していきたい。 ・プログラム委員会(月1回)を定期的には実施した。プログラム員会と学級活動をリンクさせ、学級活動を充実させ、集団としての成長を図る。 			
7	生徒会活動や委員会活動が充実している。	3.2	3.1	3.4
	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会役員を中心に、南中学校が活性化するための呼び掛け等の活動を積極的に行っている。朝の挨拶運動や清掃活動が活発化してきており、委員会活動が充実してきた。資源回収については回収目的をしっかりと理解した上で数値目標を具体的に設けたため取り組む意識が変わり、回収量が激増した。活動内容が形骸化することなく、学校生活が充実したものになるよう、賞賛、工夫を繰り返し充実感を味わわせたい。そのために、計画的な立案、建設的な意見交換を大切にしていきたい。 			
8	部活動は、生徒にとって充実したものとなっている。	3.3	3.2	3.5
	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動休養日を有効活用して心身ともにリフレッシュしながら、練習内容を工夫して充実した部活動にしたい。練習試合や大会への参加が効果的になるよう計画的に組んでいく必要がある。 ・具体的な目標を設定して部活動に取り組みせ、人間性を高める活動へと発展させていきたい。 			

	学校からの情報(連絡文書等)は適切に提供されている。	3.6	3.3	3.7
9	・配布プリント、HP・マチコミでの情報発信を定期的に行っている。保護者の方に確実に伝わっているかどうかの確認を配布3日以内を目標にしている。プリント等を確実に渡すことができているかどうかを家庭でも確認していただけたら幸いである。			
	学校行事(運動会、文化祭、遠足等)は適切に行われている。	3.6	3.4	3.5
10	・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の一環として中止にしたり、規模を縮小した学校行事もあった。しかし、少しでも教育効果を上げたいと工夫して学級、学年、全校が一つの目標に向かってワンチームとして取り組んできた。今後の生き方や学校生活の改善につながる行事としたい。生徒とともに活動することを基本として、見直しをもった学校行事を推進していきたい。			
	校区の教育的環境(人材や公的機関)を生かした教育活動が行われている。	2.5	3.1	2.7
11	・当初計画していた職場体験学習や人権・同和教育基礎研修、防災体験学習、文化祭等を実施することができなかったが、今後さらに新型コロナウイルス感染症予防策を講じながら、計画的に実施していきたい。コミュニティ・スクールとして、地域の方と学校との連携を深めていきたい。			
	生徒は、校則やきまりをよく守って学校生活を送っている。	3.2	3.1	3.6
12	・登下校時刻の厳守、3分前入室・1分前着席等日々の取組の中から決まりを守ることが当たり前になるよう指導してきた。誰一人取り残さない学校を目指す必要最低条件としてさらに規範意識も高めていきたい。 ・交通マナーを守れていない生徒がいる。安全確認が不十分であることも課題である。日々の下校指導から、命は自分で守ること、地域の方に迷惑を掛けないことを習慣化していきたい。			
	生徒は、学習に対して真面目に取り組んでいる。	3.2	3.1	3.6
13	・学習の手引きで学習方法を確認し、宿題だけで終わらず、計画的な学習に取り組ませたい。 ・宿題の内容は個人の理解度に応じた内容を精選して出すことも必要であり、より効果的に取り組ませたい。 ・分かる授業を行い、基礎的・基本的な学習内容の定着を図り、家庭学習に意欲的に取り組ませたい。			
	生徒は、挨拶や礼儀が身に付いている。	2.7	3.1	3.4
14	・「おはようございます」等の挨拶が誰にでも自分からできる空気をつくりたい。 ・充実してきている朝のあいさつ運動や部活動を通して、挨拶が徹底されたり礼儀を身に付けられたりできるように継続的な取組をしたい。			
	生徒は、家庭で規則正しい生活リズムができている。	2.8	3.0	3.2
15	・スマートフォン等の利用時間が長く、就寝時間が遅くなったり、休日は昼夜逆転の生活を送ったりしている生徒もいる。SNSでのトラブルも起こっているため情報モラル教育も充実させ、規則正しい生活ができるよう粘り強く呼び掛けをしていく必要がある。			
	生徒は、家庭で毎日、計画的に学習に取り組んでいる。	2.7	2.9	3.1
16	・宿題は家で必ずしてくることを大切にさせたい。既習事項の復習につながるよう計画的に宿題を出す。 ・家庭連絡カードを利用して、漢字や英単語の練習、生活日記(大樹)の記入など毎日行うべき内容が確実に実施できるよう家庭と協力して習慣化させたい。また、書くことによって表現力向上につながる指導をしたい。			
	保護者は、PTA活動に関心をもち、協力的に参加している。	3.3	2.8	
17	・学校行事の準備や日々のPTA活動に計画的に深く関わってくださりありがたい。生徒とともに活動することを大切にしてくださっていることが、学校生活の充実につながっている。			